

梨について知ろう

8月26日(水)

まだまだ暑い日が続きます。
水分がたっぷり含まれている果物を食べて、熱中症を防ぎましょう！
「梨」は、今が旬の果物です。

本日提供した梨は、残念ながら、大村産ではありませんが、地域にはおいしい梨が栽培されています。

大村の「福重梨」がどのように育てられて収穫されるのかを紹介します。

1つ1つの梨が実るまでには、手作業で受粉をしたり、害虫よけのひもやカラスよけのテグスを張ったり、他にもいろいろな工夫や大変な作業をされています。台風が来ると、実が落ち、大変な被害となることもあります。



寺道農園：寺道さん

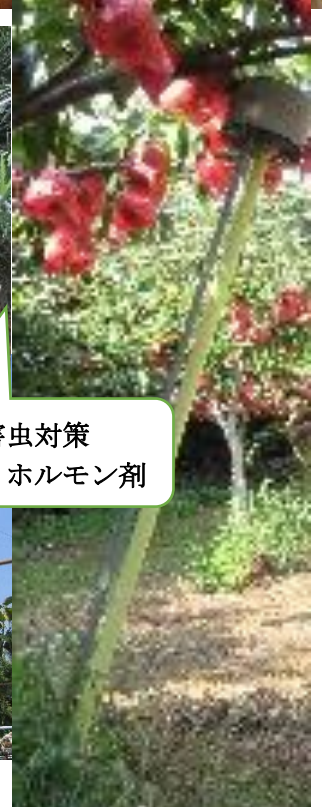
カラスよけのテグス
(細い糸)



1本に200個の実がなり、おいしくなるように、1つ1つに袋をかけます。



害虫対策
灯り・ホルモン剤



雨が降らない時には、
スプリンクラーで大量
の水をかけます。

梨の木を植えて8年は実がならないこと、農地の整備・設備を整えないといけないことなどから、梨の農家の数が減ってきています。今年も4件減ったそうです。